# 独立行政法人農林漁業信用基金の 平成17事業年度の業務運営に関する計画 (平成17年度年度計画)

平成17年3月30日制定届出

独立行政法人農林漁業信用基金

### 独立行政法人農林漁業信用基金平成17年度年度計画

### 第1 業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

#### 1 事業費の削減・効率化

事業費(農業・漁業災害補償に係る貸付事業を除く。)について、効率 化を図る観点から、以下の点など支出の要否及び支出方法等について引き 続き検討を行う。

- ・極力有利な条件での借入れ等による借入金利息の縮減
- ・サービサーの選定等に当たっての求償権回収に係る費用対効果への配慮

### 2 業務運営体制の効率化

- (1) 経理部の体制の見直しなどを通じ、組織体制・人員配置の見直しを行う。
- (2) 職員の能力の向上を図るため、中期研修計画に基づいた研修を引き続き実施する。

### 3 経費支出の抑制

すべての支出について、当該支出の要否を検討するとともに、以下の措置を講じること等により、一般管理費の節減を行う。

経理部の体制を見直すほか、会計規程に基づき、支出の部署別時期 別配分を行うなど予算の執行管理体制を引き続き整備する。

役職員に対し、費用対効果などのコスト意識を引き続き徹底させる。 外部委託の推進を引き続き図るなど業務実施方法を見直す

会計規程に基づき、引き続き、一般競争・指名競争等の積極的な導入を図る。

### 4 内部監査の充実

信用基金の各業務を横断的に監査する内部監査体制の充実・強化を図るため、平成16年度に規程類を整備したところであり、常勤監事と連携しつ、内部監査年度計画に基づき内部監査を適切に実施する。

### 5 評価・点検の実施

保証保険や資金の貸付けに係る評価手法についての検討結果を踏まえ、 横断的な業務の評価・点検チームを設置するなど体制整備を行い、評価結 果を業務運営に反映させる仕組みを検討する。

#### 6 情報処理システムの効率的な開発・運用

既に開発した各種システムの適切な運用を図るとともに、以下の取組を 進める。

- (1) 農業信用保険業務の保険引受システムに係る自主運用化については、 平成17年度前半の本格稼働を目指すとともに、その安定運用に努める。
- (2) 林業信用保証業務においては、統合的な経営管理ができるシステムの

適切な運用により、引き続き効率的な業務運営や保証利用者向けのサービスの向上を図る。

- (3) 漁業信用保険業務においては、効率的に事故率等を分析するためのシステムの機能の拡充を図る。
- (4) 農業災害補償関係業務においては、引き続き、農業共済団体等の財務等調査システムを運用・改良し、集計処理の効率化等を図る。
- 第2 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を 達成するためとるべき措置
  - 1 事務処理の迅速化

利用者の手続面での負担等の軽減を図るため、以下の措置を講じて、事 務処理の迅速化を実現する。

(1) 保険引受、保険金支払審査、納付回収金の受納、貸付審査等の業務内 容に応じ、以下のとおり標準処理期間を設け、平成17年度においては、 その期間内に案件の8割以上を処理する。

ア 保険通知の処理・保険料徴収 月次処理

イ 保険金支払審査 27日

ウ 納付回収金の受納 月次処理

工 保証審査 7日

才 代位弁済 150日

力 貸付審査

農業長期資金 償還日と同日付貸付 農業短期資金 月3回(5のつく日)

農業災害補償 4日

林業 3日

漁業長期資金 償還日と同日付貸付

 漁業短期資金
 10日

 漁業災害補償
 4日

- (2) 農業信用保険業務において、基金協会の保証要綱等の制定・改正に伴う協議を実施するとともに、大口保険引受案件の事前打ち合わせ、大口保険金請求案件の事前協議を引き続き実施する。
- (3) 漁業信用保険業務において、大口保証引受についての事前打合せや、基金協会との求償権に関する情報の共有化を引き続き実施する。
- (4) 引き続き、業務処理の方法の見直しを行う。
- 2 利用者に対する積極的な情報提供及び利用者の意見の反映
  - (1) 効率的な情報提供媒体であるホームページを引き続き活用して、利用者や国民一般に対し農林漁業の制度金融や信用基金の業務の紹介を分かりやすく行う。

ホームページで提供する情報については、引き続き、更新に要する期間を1週間以内とし、情報提供の迅速化を図る。

これらの結果として、平成17年度において12,000件以上のアクセス件数となるようにする。

(2) 農業信用保険業務においては、保証引受等の情報・データを冊子にと

- りまとめ、基金協会をはじめ関係機関に引き続き提供する。
- (3) 林業信用保証業務においては、解説書等を活用して、PR活動の推進を引き続き図る。
- (4) 平成15年度より開始した漁業信用基金協会とのネットワ・クへの参加協会の増加を引き続き図る。
- (5) 農業災害補償関係業務については、引き続き、農業共済団体等を相手 先とするNOSAIイントラネットを活用し、具体的かつ詳細な情報提供を 行う。
- (6) アンケート調査や各種会議の開催を通じて、利用者の意見を聴取する。 また、こうして集めた利用者の意見については、会議での協議・説明、 意見の対応の整理の励行等を通じて業務運営に反映させるよう努める。
- 3 適切な保険料率・保証料率・貸付金利の設定
  - (1) 農業信用保険業務については、平成17年7月からの新規引受分から 新たな保険料率を適用する。また、引き続き、保険料率算定委員会にお いて事故率等保険料率の算定要素の動向について分析するなど点検を行 う。
  - (2) 林業信用保証業務については、保証料率算定委員会において事故率等保証料率の算定要素の動向について分析するなど随時点検を行う。
  - (3) 漁業信用保険業務については、保険料率算定委員会において事故率等 保険料率の算定要素の動向について分析するなど随時点検を行う。
  - (4) 基金協会職員向けに保証審査・求償権管理回収に係る研修会を開催する。
  - (5) 研修等による信用基金職員の資質の向上、現地協議の推進等により、 信用基金の相談機能を強化する。
  - (6) 貸付金利については、引き続き、以下のとおり、貸付目的、市中金利との兼ね合い等を考慮した適切な水準に設定する。

農業信用保険業務及び漁業信用保険業務における貸付金利は、日本銀行が作成する「預金種類別店頭表示金利の平均年利率等について」における預入期間ごとの利率のうち、貸付期間に対応するものに1/2を乗じて得た率とする。

林業信用保証業務における貸付金利は、日本銀行が作成する「預金種類別店頭表示金利の平均年利率等について」における預入期間が1年の利率が1%未満のときは、当該利率とする。

農業災害補償関係業務及び漁業災害補償関係業務における貸付金利は、短期プライムレートを基準とした率とする。

# 第3 予算、収支計画及び資金計画 【別紙】

### 第4 人事に関する計画

(1) 人材の確保

金融、保険業務等の分野において高度な専門性を有する民間企業等の人材の採用を図ることができるよう、引き続き、ホームページ等を通じて、信用基金の政策的役割等を積極的にアピールする。

# (2) 人材の養成

引き続き、個々の職員の専門性の育成に配慮した人事管理を行うとともに、部署・階層別のほか、専門性の高い業務に関する研修を実施する。

# 独立行政法人農林漁業信用基金 年度計画 (平成17年度)

# 1.予算

# (1)収入

(単位:千円)

	<b>T</b> VI			4.15	41						
	科	目		総	計	農業信用保険勘定	林業信用保証勘定	漁業信用保険勘定	農業災害補償関係勘定	漁業災害補償関係勘定	
運	営	費 交 付	金		0	0	0	0	0	0	
国	庫	補助	金		377,491	0	377,491				
受	入 事	業交付	金		2,239,536	1,046,000	590,265	603,271	0	0	
政	府補	i 給 金 受	入		102,894	0	102,894	0	0	0	
政	府	出資	金		0	0	0	0	0	0	
地	方公夫	<b>共団体出資</b>	金		39,000	0	39,000	0	0	0	
民	間	出資	金		13,100	0	13,000	100	0	0	
事	業	収	入	15	54,502,617	52,422,948	13,698,528	25,267,739	47,511,730	15,601,672	
受	託	事業 収	入		2,927	0	0	0	2,927	0	
運	用	収	入		1,887,937	915,794	248,866	531,512	189,227	2,538	
借		入	金	(	63,416,000	0	3,200,000	0	44,793,000	15,423,000	
そ	の f	也の収	入		3,588	1,918	1,533	20	0	117	
	合	計		22	22,585,090	54,386,660	18,271,577	26,402,642	92,496,884	31,027,327	

### (2)支出

(単位:千円)

	٠.					4.15	4.1	_				
	科 目		1		総	計	農業信用保険勘定	林業信用保証勘定	漁業信用保険勘定	農業災害補償関係勘定	漁業災害補償関係勘定	
	事		業		費	22	2,192,736	53,484,803	18,310,594	27,188,216	92,265,802	30,943,321
運	_	般	管	理	費		2,392,499	979,521	645,393	500,678	195,718	71,189
営経		直:	接貧	€務	費		416,110	242,033	90,860	64,498	15,047	3,672
費		管:	理 弟	€務	費		323,320	94,564	90,814	96,784	27,223	13,935
		人	华	‡	費		1,653,069	642,924	463,719	339,396	153,448	53,582
	合		Ī	計		22	4,585,235	54,464,324	18,955,987	27,688,894	92,461,520	31,014,510

# 2. 収支計画

# (1)収益

(単位:千円)

									( <del>+</del> 1\pi,     1)
	科	目	総	計	農業信用保険勘定	林業信用保証勘定	漁業信用保険勘定	農業災害補償関係勘定	漁業災害補償関係勘定
	運営	費交付金収益		0	0	0	0	0	0
	補助			377,491	0	377,491	0	0	0
経	政府	事業交付金収入		2,239,536	1,046,000	590,265	603,271	0	0
	政府			102,894	0	102,894	0	0	0
常	事	業 収 入	1	10,847,436	7,478,588	774,964	2,426,482	58,730	108,672
		£ 事 業 収 入		2,927	0	0	0	2,927	0
収	財	務 収 益		1,891,612	925,289	249,148	534,307	180,330	2,538
	引当	á 金 等 戻 入	2	21,147,032	0	20,975,000	172,032	0	0
益	資産見	返運営費交付金戻入		0	0	0	0	0	0
	資産見	返物品受贈額戻入		0	0	0	0	0	0
	雑	益		3,588	1,918	1,533	20	0	117
臨	時	計 利 益		0	0	0	0	0	0
	固定	資産売却益		0	0	0	0	0	0
	償却	債権収立益		0	0	0	0	0	0
積	立:	金取崩額		173,711	173,711	0	0	0	0
当	期	総損失	•	434,854	0	350,659	109,488		0
	合	計	(3)	37,221,081	9,625,506	23,421,954	3,845,600	241,987	111,327

# (2)費用

(単位:千円)

	7.		141	±1					
	科 ————————————————————————————————————		総	計	農業信用保険勘定	林業信用保証勘定	漁業信用保険勘定	農業災害補償関係勘定	漁業災害補償関係勘定
	事	業費		13,664,415	8,540,153	1,974,374	3,146,959	2,928	1
経	_	般 管 理 費		2,517,055	1,032,640	699,402	506,967	201,402	76,644
MΞ		直接業務費		354,046	216,785	90,860	27,682	15,047	3,672
常		管 理 業 務 費		317,392	92,432	90,814	95,216	25,181	13,749
l		人 件 費		1,845,617	723,423	517,728	384,069	161,174	59,223
費	減	価 償 却 費		75,491	52,713	1,284	19,642	1,794	58
用	財	務 費 用		148,088	0	102,894	0	16,874	28,320
#3	引	当金等繰入		20,816,032	0	20,644,000	172,032	0	0
	雑	損		0	0	0	0	0	0
臨		時 損 失		0	0	0	0	0	0
	固	定資産除却損		0	0	0	0	0	0
	固	定資産売却損		0	0	0	0	0	0
当	期			0	0	0	0	18,989	6,304
	台	計		37,221,081	9,625,506	23,421,954	3,845,600	241,987	111,327

# 3.資金計画

# (1)収入

(単位:千円)

#\J		4.15	4-1					
科	目	総	計	農業信用保険勘定	林業信用保証勘定	漁業信用保険勘定	農業災害補償関係勘定	漁業災害補償関係勘定
業務活動	こよる収入	15	9,048,669	54,391,165	15,017,261	26,365,442	47,670,474	15,604,327
投資活動	こよる収入		71,760	0	1,250	37,100	33,410	0
財務活動Ⅰ	こよる収入	6	3,468,100	0	3,252,000	100	44,793,000	15,423,000
前年度から	の繰越金	9	7,574,449	38,257,223	18,272,107	35,072,091	5,367,413	605,615
合	計	32	0,162,978	92,648,388	36,542,618	61,474,733	97,864,297	31,632,942

# (2)支出

(単位:千円)

<b>4</b> × 1		445	計					
科	目	総		農業信用保険勘定	林業信用保証勘定	漁業信用保険勘定	農業災害補償関係勘定	漁業災害補償関係勘定
業務活動に	よる支出	16	4,266,034	54,421,060	18,930,157	27,669,074	47,657,636	15,588,107
投資活動に	よる支出		4,386	2,132	0	1,568	500	186
財務活動に	よる支出	6	0,216,000	0	0	0	44,793,000	15,423,000
翌年度への	の繰越金	9:	5,676,558	38,225,196	17,612,461	33,804,091	5,413,161	621,649
合	計	320	0,162,978	92,648,388	36,542,618	61,474,733	97,864,297	31,632,942